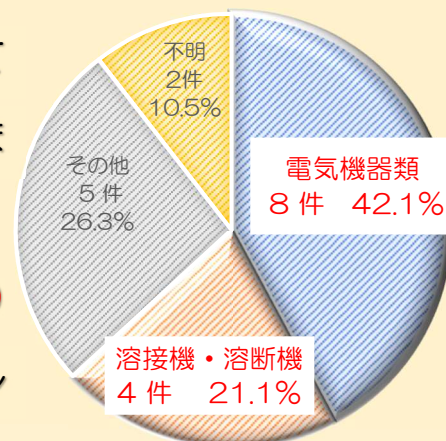


工場・作業場における火災予防をお願いします！

工場や作業場は、作業中に火気使用設備が取り扱われていることが多く、火災危険の高い施設といえることができます。

令和2年中、名古屋市では工場や作業場での火災が**19件発生**しています。その内の多くが『電気機器類』もしくは『溶接機・溶断機』が原因となっています。



令和2年中に名古屋市で発生した工場や作業場での火災（19件）の原因別統計

『電気機器類』は主に

●作業機器とのコンセント部の**トラッキング**による火災

差し込みプラグとコンセントの隙間に溜まった埃が湿気を帯びることで、プラグの両端で火花が発生し、プラスチックの絶縁部分が炭化して電気が流れることにより熱を持ち出火します。

●配線の劣化による**ショート（短絡）**による火災

配線と配線が劣化でつながり、電気回路が出来上がることで大きな電流が流れ、熱を持ち出火します。



『溶接機・溶断機』は主に

●溶接・溶断作業時に発生する**火花**による火災

ガス溶接・溶断の火花は非常に高温で、通常難燃性といわれるものでも着火、炎上させることがあります。また、その火花は予想以上に遠くまで飛散します。



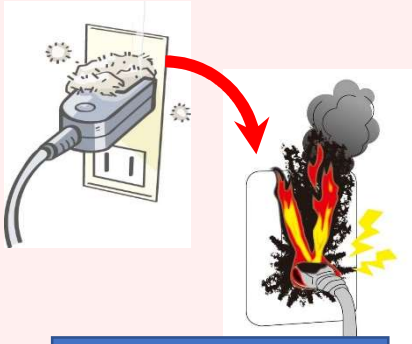
連絡先：港消防署予防課 661-0119

リーフレットの
データ先



工場・作業場の火災を無くすため次のことに注意しましょう

- 工場などで使用されている作業機械の電源を長期間コンセントに差したまま放置していると、**トラッキング現象**が発生して火災となることがあります。そのため、**定期的な清掃**を行ってください。
また、配線の劣化により、**ショート**することで**配線から出火**することがあるため、長年使用した配線は**点検や交換**を行ってください。



トラッキングによる火災



ショートによる火災



製品評価技術基盤機構
(NITE) の映像

- 溶接や溶断作業を行うときには、以下の安全対策をとって作業を行ってください。
 - ・作業を行う前に**可燃性物品を除去**する。
 - ・火花が飛散しないよう、周囲を**不燃シート**で養生する。
 - ・消火器など初期消火のための**消火器具を設置**する。



名古屋市 HP
(届出のページ)

【届出のお願い】

※ 溶接や溶断作業を行う際は、事前に管轄の消防署に『溶接溶断作業届』を提出しなければなりません。(火災予防条例第69条)

届出書類には、『養生(不燃)シート、消火器』など火災予防の措置及び消防用設備等の概要を記載するとともに、溶接・溶断作業に関する図面等も添付してください。

消火器は、日ごろの維持管理が大切です。消防法では、消火器を含む消防用設備等の点検・報告だけでなく、整備を含めた適正な維持管理を事業者には義務付けています。

建物の安全を守るためにも消火器を正しく点検・整備し防火に努めましょう。



総務省消防庁の HP
(消火器の点検に関するパンフレット)

